





この度は当社製品をお買い上げ頂き、誠にありがとうございます。ご使用前にこの取扱説明書をよくお読み頂き、未永くご愛用いただきますよう、お願いいたします。お読みになったあとは大切に保管してください。

 警告	<ul style="list-style-type: none"> ● 滑りやすい床面で使用しないでください。転倒してけがをすることがあります。 ● ガススプリングは分解、注油しないでください。爆発してけがをすることがあります。 ● ガススプリングは火に入れないでください。爆発してけがをすることがあります。 ● 廃棄するときは専門業者にお任せするか、購入店へご相談ください。焼却すると有毒ガスが発生することがあります。
--	---

 注意	<ul style="list-style-type: none"> ● 本来の用途以外では使わないでください。けがをすることがあります。 ● 火のそばに近づけて使用しないでください。火災になることがあります。 ● 直射日光、熱の当たる場所、暖房器具の近くでは使わないでください。また、湿気、乾燥の著しい所も避けてください。変色や変形することがあります。 ● この製品は屋内用です。屋外、水のかかる場所、水中では使用しないでください。故障やサビの原因になります。 ● 可動部のすきまに手や指を入れないでください。はさんでけがをすることがあります。 ● 座面の上に立ち上がらないでください。転倒してけがをすることがあります。 ● 背や肘に座らないでください。転倒してけがをすることがあります。 ● 座面の先端や逆向きに座らないでください。転倒してけがをすることがあります。 ● 必ず一人で座ってください。二人以上で座ると、転倒したり壊れてけがをすることがあります。 ● 張り地やクッションが壊れたまま座らないでください。けがをすることがあります。 ● 幼児を一人で座らせないでください。転倒してけがをすることがあります。 ● 座面に物を乗せて台車代わりに使用しないでください。転倒してけがをすることがあります。 ● ボルトやネジが緩んだまま使用しないでください。本体が壊れてけがをすることがあります。 ● 異常を発見したまま使用しないでください。本体が壊れてけがをすることがあります。 ● 分解や改造をしないでください。破損してけがをすることがあります。
--	---



 警告	この表示を無視して誤った取り扱いをしますと、死亡または重傷を負う可能性があります。
 注意	この表示を無視して誤った取り扱いをしますと、傷害または物的傷害が発生する可能性があります。

品質表示 MADE IN CHINA

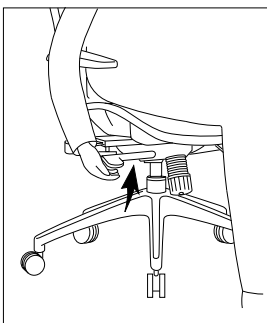
品名	色	寸法 (単位: mm)							質量 (単位: kg)
		総幅	総奥行	総高さ	座高さ	座幅	座奥行	肘高さ	
FCM-10	ブラック ブルー オレンジ	650 ~ 710	710	1150 ~ 1265	485 ~ 575	505	460	615 ~ 805	20.0

構造部材	
座部	ガラス繊維入り強化PA樹脂成型品・ポリウレタン・鋼板溶接構造体
背部	ガラス繊維入り強化PA樹脂成型品
ヘッドレスト部	ガラス繊維入り強化PA樹脂成型品
脚部	アルミダイキャスト・φ50ナイロン双輪キャスター
張り材	メッシュ

各種機構の使用法

ガス圧式上下調節

- 座面裏の右手側にある座昇降レバーで高さ調節ができます。
- (座を上げるとき)
腰を浮かせてレバーを軽く引き上げ、座が希望の高さまで上がったらずを離します。
- (座を下げるとき)
座の中央に深く腰掛け、レバーを軽く引き上げ、座が希望の高さまで下がったらレバーを手から離します。



昇降肘調節

- 昇降肘は10段階（100mm）で固定できます。

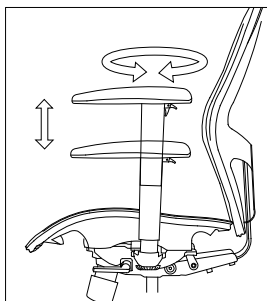
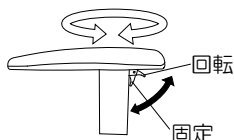
<昇降の仕方>

肘部をゆっくりと持ち上げますと1段階ごとにカチッと小さな音がします。所定の位置で音がしたときに軽く下げるとロックします。やり直す時は、最上部まで持ち上げますとロックが外れ最下段まで下がります。

- 肘回転部調節

<回転・固定の仕方>

肘は、360°回転します。15°づつ24方向で軽くとまります。所定の位置で肘裏のレバーを下げれば固定します。



背座ロックング 硬さ調節

- 背座ロックング
背もたれは4段階（最大24°）に固定できます。

<ロックングの固定の仕方>

操作レバーをうへ側にするるとロックングが解除され、お好みに合わせて調整し、操作レバーを下側にするるとロックングが固定されます。

<解除の仕方>

操作レバーを上側にし、背部に荷重すると「カチッ」と音がします。音がしたら解除された状態です。

- ロックングの硬さの調節

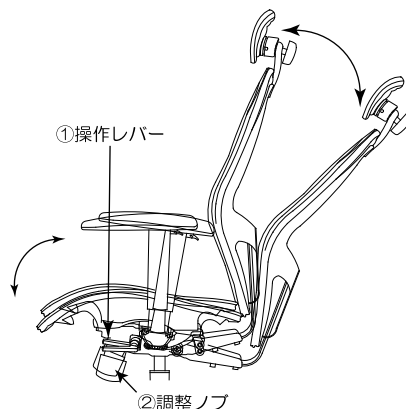
調整ノブを時計回り方向へ回すとロックングは硬くなり、反時計方向へ回すと柔らかくなります。お好みに合わせて調整してください。



注意

柔らかくする場合、背もたれがガタつき（遊び）はじめたら、それ以上に回さないでください。

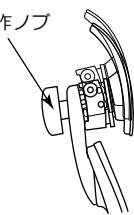
背もたれがガタつきはじめると、それ以上回しても柔らかくなりません。また、ガタついた状態で使用しますと、負担が大きいため製品の寿命が著しく低下しますので、ガタつきのない状態に調整してご使用ください。



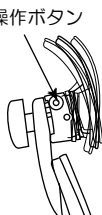
ヘッドレスト調節

- ヘッドレストは、①操作ノブをゆるめると上下に25mm可動します。
- ②の操作ボタンを押しますとその場で上下に30° 4段階可動しボタンを離すと固定します。

①操作ノブ



②操作ボタン



座面・ランバーサポート調節

- 座面は、①操作ノブを回すことにより3段階で硬さを調節することが出来ます。
- ランバーサポートは手動により25mm上下します。

ランバーサポート



お手入れ方法

- 張り地の場合
通常は毛足の柔らかいブラシで表面を軽く叩くか、掃除機で縫い目や付き間に入ったホコリを吸い取ってください。
汚れた場合には、薄めた中性剤を柔らかい布に少量取り、軽く叩くようにして拭き取ってください。
その後は、少量の水で濡らしたタオルで洗剤分を取り取り除いてください。
 - 金属部・樹脂部の場合
通常は柔らかい布で乾拭きしてください。汚れた場合には、薄めた中性洗剤を使用して拭き取り、その後は硬く絞った布〜乾いた布の順で拭き、洗剤と水分を完全に取り除いてください。
- ※ シンナー、ベンジン、アルコール、磨き粉類は絶対に使用しないでください。

保証期間

目的以外の使用、取扱い上の不注意、乱暴な使用による故障などを除き、通常の使用状態における本製品の保証期間は、お買い上げいただいた日から1年となっております。

- 製品に関するお問い合わせは、ご購入店、または下記へお寄せください。

TOKIO 藤沢工業株式会社

本社：岐阜市日野南5-7-1

TEL：058（247）3311

東京：東京都中央区八丁堀3-9-8 高木ビル2F

TEL：03（3552）8824

大阪：大阪市中央区安堂寺町2-2-11 NTビル7F

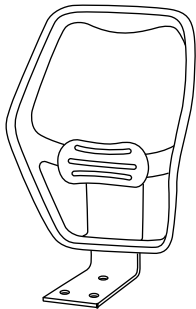
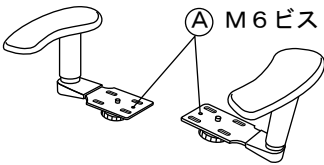

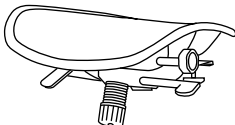
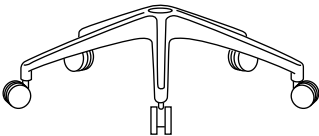
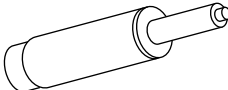

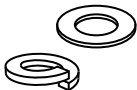

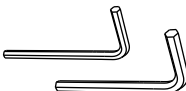
TEL：06（6761）5511

九州：福岡市博多区山王1-16-26 筑紫センタービル205

TEL：092（433）5599

部材・部品一覧表

(組立前に、組立部材・組立部品をご確認ください。)

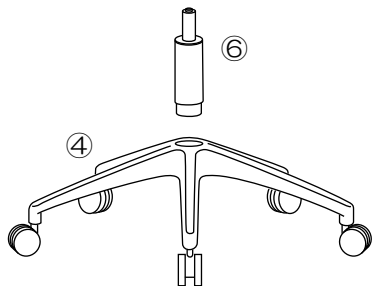
<p>① 背部 1ヶ</p> 	<p>③ 肘 L・R 1組</p> 	<p>⑤ ヘッドレスト 1ヶ</p> 
<p>② 座部: 1ヶ</p> 	<p>④ アルミダイキャスト脚 1ヶ</p> 	<p>⑥ シリンダー 1ヶ</p> 
	<p>⑦ キャップボルト M8×16 3本</p> 	<p>⑨ ワッシャー・スプリングワッシャー 各3ヶ</p> 
	<p>⑧ 六角ボルト 1/4×25 3本</p> 	<p>⑩ 六角レンチ 1/4用 1本 M8用 1本</p> 

組立方法

背・座部が汚れ・傷などつかないように保護してください。組立は2人以上で行ってください。

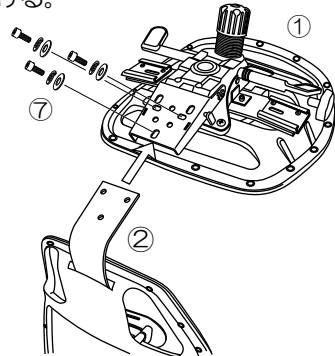
手順1 脚にシリンダーをつける。

(1) アルミダイキャスト脚④を平らな場所におき、シリンダー⑥をしっかりと差込んでください。



手順2 背部を座部受けに取り付ける。

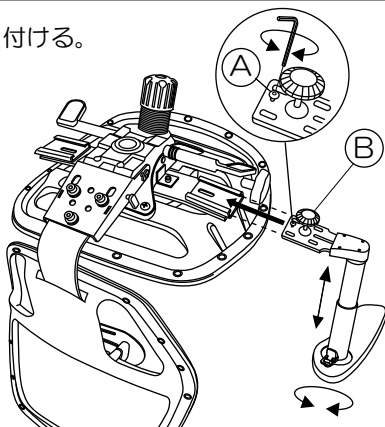
(1) 背部①のアーム鋼板を矢印のように座部②の受部に差し込んで座部と背部の穴を合わせ、ワッシャー⑨・スプリングワッシャー⑨・ボルト⑦の順にしっかりと六角レンチ⑩で3ヶ所締め付けてください。



手順3 背・座部に肘を取り付ける。

(1) 肘のビス③を六角レンチ⑩で緩め鋼板より出ない様にします。そうしないと座の受け部に入りません。
手順2 で取り付けした背・座の受け部に③肘を差し込み、ビスを本締めします。これで肘が抜けなくなり左右に30mmスライドします。

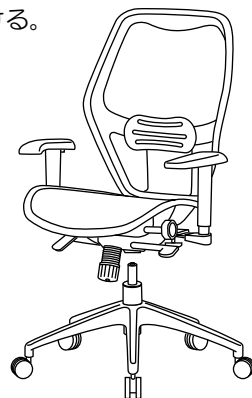
手順4 完了後、着座し肘を最適な幅にスライドさせ⑧ノブを締め肘を固定します。



手順4 背・座部に脚を取り付ける。

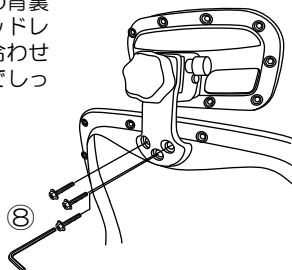
(1) **手順1** で組付けた脚部シリンダーを**手順3** で組付けた背・座部の金具穴位置に合わせはめ込みます。

● 座面裏の右手側にある座昇降バーで高さ調節ができます。



手順5 背・座部にヘッドレストを取り付ける。

(1) **手順4** で取り付けした背・座の背裏上部の3か所のボルト穴にヘッドレスト⑤の3か所のボルト穴を合わせ六角ボルト⑧を六角レンチ⑩でしっかりと締めつけます。



手順6 各部を調整して完了です。

